

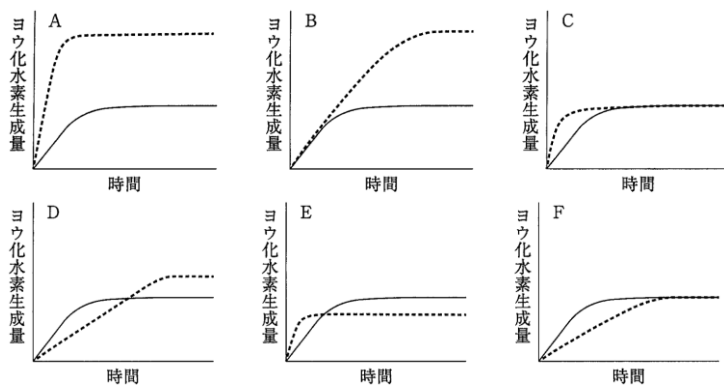
# 慧修会

## ファイナルチェック

### 東京女子医科大学 化学

#### 問題

水素とヨウ素を混合すると、下式の反応によりヨウ化水素が生成し、やがて平衡状態に達する。ヨウ化水素の生成反応は発熱反応であり、下図の実線は  $T_1[\text{K}]$  でのこの反応の反応時間とヨウ化水素の生成量を表したものである。この反応を  $T_2[\text{K}]$  で行った場合のグラフ(破線)の変化として、適当なものを選び。ただし、 $T_1 > T_2$  であるとする。



#### Point

東京女子医科大学では、実験や諸法則から、適切なグラフを選択させる問題が頻出です。特に、反応速度や化学平衡の問題は、問題文を注意深く読んで取り組みましょう。

#### 正解 D

#### 解説

$T_1$  から  $T_2$  へと反応の温度を下げていっているので、反応速度は遅くなり、平衡は発熱方向に移動する。したがって、平衡に達するまでの時間が長く、平衡状態での HI の生成量が増加している D が正解である。

